



生ごみ水切り  
部門

◇タイトル◇

7

# 「三角コーナー・プラスチック容器等の 利用改善による生ごみの水切り方法」



アイデア提供者

学校法人 香川学園 宇部環境技術センター（担当：三戸さん）

## アイデア

- ①三角コーナーを利用して上部から蓋で生ごみを押し切り、水分を除去する。
- ②三角ボックス型プラスチック容器の側面・底に水切り用の穴を開け、上部から蓋で生ごみを押し切り水分を除去する。
- ③蓋付き丸型容器（プラスチック製）を利用して、プラスチック板を内装した摺動方式によって水分を除去する（三角コーナーや他の形状の容器にも適用できる）。
- ④蒸しパン容器（扇形式）で生ごみを包み、圧縮して水分を除去する。

以上4点を水切りの観点で検討したところ、①及び②の方法が最も実用性があるものと思われる。

## メリット

生ごみの水切りにより、ごみが軽くなり、ごみ出しが楽になるとともに、焼却時に発生するCO<sub>2</sub>低減による地球温暖化対策への効果が期待できる。

①



②



③



④

